

# 梶原町学校応援団だより No.4

令和2年1月24日



持久走大会

厳寒の候、いかがお過ごしでしょうか。  
さて、学校応援団の年末年始の活動の様子をお知らせします。

## 学校支援部会

◎11月22日(金)、梶原学園の持久走大会が行われました。応援団の方には交通整理をしていただき、保護者や地域の方からは「がんばれ!」と、沿道から温かい声援をいただきました。



◎J A高知県女性部津野山地区の方々と一緒に、学年畑で収穫したさつまいもを使って、ケーキ作りをしました。12月3日(火)2年生、12月6日(金)は1年生が作りました。みんなお腹いっぱいになりました。

◎12月5日(木)1年生の生活科『昔遊び』の時間、山中照亞さん・中岡照美さん・市川辰寿さんに来ていただき、凧作りを行いました。難しいところは手伝ってもらいながら、和気あいあいとした雰囲気の中で、頑張って作りました。完成した後、運動場で凧揚げをしました。どの凧も良く上がりました。

昔遊び



◎12月9日(月)、6年生に稲作体験で指導や管理などをして下さった地域の方々を招き、お礼の意味を込め『サンキューパーティ』を開きました。稲木にかけて干したおいしい千枚田米を、味わっていただきました。

◎1月17日(金)、7年生の総合学習『これからの梶原・自分の将来について』というテーマで、吉田尚人町長に講話をしていただきました。7年生はもうすぐ立志式を迎えたり、8年生に進級するとすぐ職業体験があったりするため、自分を見つめなおす良い機会となったと思います。

六志士についての話



◎1月22日(水)、6年生の社会科学習で、伊藤一博さんに『六志士について』お話をいただきました。

## 放課後子ども部会

12月2日(月)は学校が代休だったため、朝から放課後子ども教室を開催しました。今回は、俳句教室を行いました。また、渋柿を頂いたので干し柿作りをしました。後日、完成した干し柿を、おやつとして食べました。



冬休みの期間に行う【冬休み子ども部会】は、53名の登録があり、毎日35名程度が参加しました。12月26日～1月7日まで(12/29～1/3までは休み)の4日間だけでしたが、午前中に1時間勉強をした後、体験学習も行いました。

秋に収穫したさつまいもを使って調理実習を行ったり、女性消防隊の協力でビニール袋で炊く災害食作りにも挑戦しました。参加した子どもたちは、「ビニール袋でご飯が炊けるなんて!」と驚いていました。貴重な体験ができ、充実した冬休みを過ごすことができました。

日時 内容	12/26 災害食作り	12/27 梶原高野球部と交流	1/6 初詣・おやつ作り	1/7 和食作り
イベント写真				
				

## 地域活動部会

神楽クラブ・・・7名の子どもたちが、7月から11月末まで神楽保存会の方に教えていただきながら9回練習を行いました。最初は足がしびれたりリズムが取れなかったりしましたが、徐々に慣れてきて、大人顔負けのリズムが打てるようになり「来年もやりたい!」という子がほとんどでした。

年末特別警戒(12/27～12/30)に49名の子どもたち(東区24名・越前区6名・西区10名・四万川区7名・松原区2名)が、梶原消防団の方と一緒に地域を回りました。拍子木を打ちながら歩いたり、消防車に乗って「火の用心!」と呼び掛けると、地域の方が「ありがとう。頑張ってください!」と声をかけてくれたり、手を振って応援をしてくださいました。



神楽クラブの練習の様子



年末特別警戒の様子



年末年始のあたたかい時期に、多くの地域の皆さんにご協力いただきました。ありがとうございました。